

令和7年 第6回教育委員会 会議録

招集年月日	令和7年4月14日	
招集場所	日南町役場 第2会議室	
開 会	午前11時 教育長宣告	
出席委員	青戸教育長 西村卓也職務代行者 三森厚子委員 米積真紀委員 山脇亜紀委員	
欠席委員		
議 案	<p>議案第26号 日南町活力ある文化団体等支援助成金要綱を廃止することについて</p> <p>議案第27号 日南町スポーツ推進委員を委嘱することについて</p>	
議 事 日 程		
議 事 の 経 過		
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
挨拶	教育長	それでは、第6回教育委員会を開会する。
事業報告及び 行事予定	教育長	※資料により内容説明 ここまでの報告に質問はあるか。
	教育委員	(質問等なし)
	教育長	議事録署名は三森厚子委員。
日程第1 議案第26号	教育長	日程第1 議案第26号日南町活力ある文化団体等支援助成金要綱を廃止することについて。
	事務局	令和7年度当初予算要求における財政との予算協議の中で、本助成の打ち切りが決まった。今後は、スポーツ・健康づくり補助金活用や文化協会加盟を促し、支援を行いたい。
	教育長	何か質問はあるか。
	教育委員	スポーツ・健康づくり補助金の補助金額は5万円か。

日程第 2 議案第 2 7 号	事務局	活力ある文化団体等支援助成金の助成額は上限 5 万円だが、スポーツ・健康づくり補助金の活動助成の上限額は 4 万円である。
	教育委員	スポーツ団体はその補助金が活用できるが、文化団体はどうなるのか。
	事務局	文化団体については、文化協会への加盟を促したい。町からの文化協会に対する補助は継続する。
	教育委員	文化協会に加盟するには、会費などがいるのか。
	事務局	年千円の会費が必要である。文化協会に加盟すれば、文化協会からの活動支援金がもらえるほか、美術館での「にちなん文化展」へ出展できたり、文化センター施設使用料が免除されたりといったメリットがある。
	教育委員	これまで支援を受けられていたものがなくなるのはどうか、とも思うが、別の形で支援が受けられるのなら廃止も仕方ないか、とも思う。
	教育長	支援を受けていた額が減額となるが、全く支援がなくなるわけではないので、ご理解いただきたい。それでは、日南町活力ある文化団体等支援助成金要綱を廃止することについて、承認を求める。
	教育委員	異議なし。
	教育長	日程第 2 議案第 2 7 号日南町スポーツ推進委員を委嘱することについて。
	事務局	去る 3 月 2 4 日開催の第 5 回教育委員会議案第 2 3 号において 1 4 名の委員委嘱を承認いただいた。本日、1 名を追加委嘱することを諮りたい。 ※資料により候補者の説明
教育長	何か質問はあるか。	
教育委員	なし	
教育長	日南町スポーツ推進委員を委嘱することについて、承認を求める。	
教育委員	異議なし。	
協議・報告	教育長	協議・報告 ○日南町立日南小学校の主任等の任命について ○日南町立日南中学校の主任等の任命について

事務局	※資料により説明
事務局	<p>○日南町図書館運営協議会委員について</p> <p>3月24日開催の第5回教育委員会議案第20号において委員委嘱を承認いただいた。その際に、こども園と学校の役職により委嘱する者が未定のままであった。この度、役職者が決定したので報告する。</p>
事務局	<p>○いじめ・不登校について</p> <p>事案なし。</p>
事務局	<p>○幼児・学校教育室</p> <p>海外派遣から無事帰国し、派遣報告を4月27日に収録し、5月にちゃんねる日南で放送する予定。町外からの転入者が小学1年生1名、4年生1名いる。中学1年生の1名が町外転出した。</p>
事務局	<p>○生涯学習室より</p> <p>日野郡ふるさと教育推進協議会と日野高校魅力向上推進協議会の事務局機能を1本化させた「日野郡のまなび推進局」が4月3日に発足。郡内3町長、教育長が出席し、各報道機関も取材に訪れ報道された。</p>
事務局	<p>○人権センターより</p> <p>4月24日令和7年度1回目のふれあい人権講座を開催予定。県人権センターより講師を招き、同和問題をはじめとする人権問題をテーマに講演する。5月12日の2回目は日南町消費相談員にインターネット社会におけるトラブルについての講演を行う。5月27日には日南町同和問題推進協議会総会を開催する。今後、教育委員に委嘱状を発令し開催通知を出すので、出席願いたい。</p>
教育長 教育委員	<p>これまでの報告について質問はあるか。</p> <p>なし。</p>

その他	教育長	○教育委員会等の開催予定について 第7回 5月16日(金) 午後3時 第2会議室
	教育長	その他 令和7年度計画訪問について。
	事務局	詳細が決まり次第、連絡するのでぜひ出席願いたい。
	教育委員	小学校の計画訪問を2学期に行い、計画スケジュールが立て込まないようにするとのことだが、それでもこども園訪問は本園の1園だけとするのか。
	事務局	昨年度の協議の中で、こども園は各年1園のみの訪問とすることを確認している。
	教育委員	来年度以降の課題として、3園訪問することは検討されるのか。
	事務局	検討したい。
	教育長	余談だが、こども園分園については、「こども園の在り方検討会」から「1園の家庭数が2家庭になれば休園・統合する」との答申が出た。今後、総合教育会議の中で町長と協議していく。その場で意見をいただきたい。
	教育委員	こども園の在り方検討会の答申では、建て替えについて触れられていないのか。
	教育長	「こうしてほしい」という希望は書かれていた。話を元に戻す。教育委員としては、計画訪問を3園とも行いたいと考えているのか。
	教育委員	開催時期が1学期に集中し大変な面もあったが、学校や園が時期を分散させることが可能であれば、計画的に3園をまわることができるのではないか。
教育長	8年度に向けて検討したい。	
教育委員	こども園は、園児が落ち着き、行事がない時期というのが、6月から7月である。時期的にいつも水遊びをしている様子を見ているが、本町の特色でもある英語活動の様子なども見てみたいので時期については再考願いたい。本園と分園とでは、子どもの人数はもちろん、過ごし方も違うが、私は1園でよいと思う。	
教育委員	年ごとに、3園をローテーションするのか。	
事務局	その通りである。	
教育長	そのほか、質問や意見はあるか。	

	教育委員 教育長	なし。 以上で第6回教育委員会を閉じる。
--	-------------	-------------------------

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員